

北方町ワイガヤ議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ3	出席委員数	6/8 名
日 時	平成30年 7月23日(月) 19時00分～20時30分		
場 所	北方町役場 2階 第2会議室		
【協議事項】 (テーマ等)			
○ごみを拾ってもらうための対策について			
・全町的な取組として町内一斉美化運動があるが、暑くて参加が困難なので実施時季等をずらしてはどうか。			
⇒10月下旬～11月の涼しい時季はどうか。			
時季を変えないなら、時間帯の変更はどうか。朝→早朝、又は夕方等。			
・ごみ拾い対策としてゲーム感覚のイベントを実施してはどうか。			
⇒Ex. コカ・コーラ社いろはすのイベントの北方町Ver. を検討。			
動機付けで、参加者に景品を配ってはどうか。町内で使える商品券を配れば、地域振興にもつながる。			
・河川の草むらにゴミが捨てられやすいことから、除草をこまめに実施して捨てられにくい環境づくりにつとめてはどうか。			
⇒一級河川のため県では年1回の除草。また、ホタル保護条例により除草できない期間が設けられている。			
・ラジオ体操の前後で清掃活動を実施してはどうか。また、特定の日だけでなく一定の期間を設けて実施してはどうか。			
・清掃活動を行う団体を結成し、会員に会員証を発行して、会員証を提示することでさまざまな特典を受けられるようにしてはどうか。			
・一定量のごみ(45ℓで1単位とか)を収集したらポイントを付与して、ポイントがたまったら商品等と交換してはどうか。			
・デンマークでは特定の資源ごみに環境税がかけられていて、リサイクルセンターに持ち込むと換金できる仕組みがある。瑞穂市等でやっている空き缶回収でポイント付与に近い。			
○車がなくても困らずに暮らしていけるための対策について			
・対策はどれもデメリットがあり、車を手放させることにムリがあるのではないか。			
⇒必要に迫られて乗るので事故を減らす方策を検討する。			
⇒市販されている後付けの踏み間違い防止(誤発進抑制)装置に補助をしてはどうか			
・車を使わせないようにするために、高齢者に対してこちらからアプローチしていくのはどうか。			
⇒高齢者の多い地区に販売所を設置する。			
高齢者が欲しいものを書いた紙などを玄関等の分かるところに貼って			

おき、それをボランティアの人が代わりに調達するのはどうか。

- ・ 北方町の区域を越えた区間を大きくとった定期券のようなものをつくり、バスを利用してもらってはどうか。
- ・ バスを利用するために、バス停まで行かなくてはならなかったり、そこまでの道中を重い荷物を持って歩かなければならなかったりなど、デメリットが多い。本数も少なく、待ち時間が長いことも多い。
- ・ 車がないと日常のごみ出しすらままならない家庭がある。

⇒アプリなどで簡単にごみ出し応援の要請をして、それを見た近所の人がついでにごみ出しを助けてあげられるような仕組みは作れないか。

○次回のテーマ

- ・ 人口減少を食い止める（北方町に流入させる）ための策について
〔分野を絞らずにどんなことでも〕。
- ・ 今回のテーマに関しての追加や発展的な意見について。

一次回開催予定日ー

平成30年8月29日（水） 19時～〔現時点では未定〕